

12. 馬耕体験プロジェクト2019

人間健康学部スポーツ健康学科 中島 弘毅

(1)活動内容と成果

4月27日に松本市和田において第8回馬耕体験プロジェクトを実施した。あいにくの雨天であったが、50名ほどの参加者があった。

実施内容は、馬耕体験の他、乗馬体験、小動物の展示(子豚、ヤギ、孔雀)とふれあい、豚汁の提供、そして今年度は、松筑木材協同組合さんの協力を得て、新たにマイ箸づくりを行った。子どもたちは、あたたかい豚汁を食べて、冷えた体を温めながらも、テントの下で熱心にマイ箸づくりに取り組む姿も見られた。ヤギ等へのエサやり挑戦している子どもの姿も見られた。

学生も地域の方々と共に本イベントの運営、進行に取り組んでくれた。豚汁づくりは、廣田ゼミの学生が前日から仕込み、調理してくれた。長谷川ゼミの学生も共に取り組んでくれた。

また、レクリエーション論受講の学生も体験的学習として参加している。中島ゼミの学生は、例年通り手分けをして松本市内のすべての小学校に児童分の案内ビラを持参し、児童への配布依頼を各小学校にお願いして回った。当日は、各部署のリーダーとして全体を取り仕切った。これらの学生の活動は、地域の方々と協力しながら、どのようにイベントを展開してゆくのかわ、その裏舞台を知り、学ぶ良い機会となる。

以上のように本イベントは、学生たちにとっては、子どもたちに産業技術史の一端を見聞、体験させる貴重な場を提供するとともに、そこに子どもたちの笑顔と成長を生む仕掛けを実践的に学んだといえる。さらに、これら学生と地域の方々との協力の中での本イベントの開催は、子どもたちに対して貴重な体

験を提供し、成長を促し、そして笑顔をもたらすことができた」と評価できる。



開会式



馬耕体験

(2)成果の公表(活動発表・論文執筆等)

本イベントは、通算8回目を数えた。毎回、多くの写真を撮り、また、パンフレットとして本活動の記録を残している。特に代表的な写真をA3サイズに集めて残している。今年は、これまでの8年間の写真と活動記録を「馬耕体験プロジェクト 8年間の軌跡」として一冊にまとめた。また、絵葉書も作成した。



乗馬体験



豚汁づくり



マイ箸づくり